

# 令和3年度 事業報告書

(自) 令和3年4月1日

(至) 令和4年3月31日



社会福祉法人二本松市社会福祉協議会

## 令和3年度社会福祉法人二本松市社会福祉協議会事業報告

【令和3年4月1日～令和4年3月31日】

令和3年度社会福祉法人二本松市社会福祉協議会事業計画並びに関係法令等に基づき、法人運営と各種福祉事業に取り組みました。以下、項目毎その結果について報告いたします。

### ≪ 1 組織・運営体制の整備充実 ≫

#### (1) 法人運営及び組織体制の充実

##### ① 理事会の開催（6回開催）

【第1回】令和3年6月11日（出席理事9名・出席監事2名） 会場：二本松市安達支所

- (報告) ・報告第1号 令和3年度二本松市との受託事業の契約について
- (議事) ・議案第1号 令和2年度事業報告について
- ・議案第2号 令和2年度決算について
- ・議案第3号 定款の一部改正について
- ・議案第4号 定款施行細則の一部改正について
- ・議案第5号 表彰規程に基づく表彰等について
- ・議案第6号 理事・監事候補者の選任について
- ・議案第7号 評議員選任・解任委員会委員の選任について
- ・議案第8号 評議員会の開催について
- ・議案第9号 評議員選任・解任委員会開催について

【第2回】令和3年6月25日（出席理事13名・出席監事1名） 会場：二本松福祉センター

- (議事) ・議案第10号 会長、副会長の選定について
- ・議案第11号 常務理事の選定について
- ・議案第12号 評議員候補者の推薦について

【第3回】令和3年11月29日（出席理事13名・出席監事1名） 会場：二本松市安達公民館

- (報告) ・報告第1号 会長と常務理事の職務執行状況報告について
- (議事) ・議案第1号 デイサービスセンターあだちの特殊浴槽取得について
- ・議案第2号 第3次二本松市地域福祉活動計画の策定に係る市民意識調査の実施について
- ・議案第3号 令和3年度資金収支補正予算（第1号）について
- ・議案第4号 評議員会の開催について

【第4回】理事会の決議があったものとみなされた日：令和4年2月21日

(理事会の決議があったものとみなされた事項の内容)

- (議事) ・議案第1号 処務管理規程の一部改正について
- ・議案第2号 給与規程の一部改正について
- ・議案第3号 学童保育業務職員就業規則の一部改正について
- ・議案第4号 臨時職員就業規則の一部改正について
- ・議案第5号 非常勤職員就業規則の一部改正について
- ・議案第6号 福祉活動助成金交付要綱の廃止について
- ・議案第7号 ボランティア・市民活動助成金交付要綱の制定について

**【第5回】理事会の決議があったものとみなされた日：令和4年3月23日**

(理事会の決議があったものとみなされた事項の内容)

- (議 事) ・ 議案第1号 令和3年度資金収支補正予算(第2号)について  
・ 議案第2号 令和4年度事業計画について  
・ 議案第3号 令和4年度資金収支予算について  
・ 議案第4号 役員等賠償責任保険の契約について  
・ 議案第5号 理事候補者の選任について  
・ 議案第6号 評議員会の開催について

**【第6回】理事会の決議があったものとみなされた日：令和4年3月30日**

(理事会の決議があったものとみなされた事項の内容)

- (議 事) ・ 議案第1号 常務理事の選定について

**② 評議員会の開催(3回開催)**

**【第1回】評議員会の決議があったものとみなされた日：令和3年6月25日**

(評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容)

- (議 事) ・ 議案第1号 令和2年度事業報告について  
・ 議案第2号 令和2年度決算について  
・ 議案第3号 定款の一部改正について  
・ 議案第4号 定款施行細則の一部改正について  
・ 議案第5号 理事、監事の選任について

**【第2回】評議員会の決議があったものとみなされた日：令和3年12月6日**

(評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容)

- (議 事) ・ 議案第1号 令和3年度資金収支補正予算(第1号)について

**【第3回】評議員会の決議があったものとみなされた日：令和4年3月30日**

(評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容)

- (議 事) ・ 議案第1号 令和3年度資金収支補正予算(第2号)について  
・ 議案第2号 令和4年度事業計画について  
・ 議案第3号 令和4年度資金収支予算について  
・ 議案第4号 理事の選任について

**③ 監事会の開催(1回開催)**

**【決算監査】令和3年6月4日(出席監事2名) 会 場：二本松市安達支所**

(監査事項) ・ 令和2年度業務執行状況及び財産の状況

**④ 評議員選任・解任委員会の開催(1回開催)**

**【第1回】令和3年6月25日(出席委員5名) 会 場：二本松福祉センター**

・ 評議員の選任について

⑤ 正副会長会の開催（6回開催）

【第1回】令和3年4月28日（出席正副会長4名） 会 場：岩代保健センター

- ・令和3年度社会福祉事業功労者表彰について
- ・令和3年度社会福祉事業功労者表彰式の開催について

【第2回】令和3年6月11日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達支所

- ・令和3年度第1回理事会及び第1回評議員会について

【第3回】令和3年7月29日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市東和支所

- ・他団体の役員推薦について

【第4回】令和3年11月29日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・令和3年度第3回理事会及び第2回評議員会について

【第5回】令和4年2月14日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・令和3年度第4回理事会について
- ・令和4年度「にほんまつ社協だより」の発行について

【第6回】令和4年3月23日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・令和3年度第5回理事会について

⑥ 各種専門委員会の開催

ア) 総務財政委員会（2回開催）

【第1回】令和3年5月31日（書面開催）

- （協議事項）
- ・定款の一部改正（案）について
  - ・定款施行細則一部改正（案）について

【第2回】令和4年3月4日（書面開催）

- （協議事項）
- ・令和3年度資金収支補正予算（第2号）について
  - ・令和4年度事業計画について
  - ・令和4年度資金収支予算について

イ) 地域福祉委員会（1回開催）

【第1回】令和3年7月16日（出席委員5名） 会 場：二本松福祉センター

- （協議事項）
- ・令和4年度福祉教育指定校助成に係る指定校の審査について
  - ・令和3年度福祉活動助成事業に係る助成団体の審査について
  - ・生活福祉資金緊急小口特例貸付等の現況報告について

ウ) 介護事業委員会（1回開催）

【第1回】令和4年3月7日（書面開催）

- （協議事項）
- ・介護保険事業実績について

## (2) 経営機能の充実

### ① 期中監査の実施（2回開催）

【第1回期中監査】令和3年10月5日（出席監事1名） 会場：二本松市安達支所

・令和3年度財務状況（4月～7月）について

【第2回期中監査】令和4年1月26日（出席監事1名） 会場：二本松市安達支所

・令和3年度財務状況（8月～11月）について

### ② 苦情解決第三者委員会議の開催（書面開催）

苦情解決第三者委員に対し、苦情体制や第三者委員の役割について理解いただくとともに、定期的な苦情内容の報告、また苦情解決に備え本会の事業内容について理解いただくことを目的に開催いたしました。

【開催日】令和4年2月24日（木）

【内容】令和3年2月1日～令和4年1月31日までの苦情報告について

### ③ 運営に係る重要な契約結果（固定資産取得・業務委託契約等）

ア) デイサービスセンターあだち特殊浴槽の取得

令和3年12月24日に株式会社マルフジ（福島市南矢野目字鼓原18-8）と2,331,750円で契約しました。

（令和4年2月8日設置済み）

イ) 第3次地域福祉活動計画策定に係る調査・分析業務委託契約

令和4年1月17日に株式会社サーベイリサーチ東北事務所（仙台市青葉区一番町2-4-1）と業務委託契約料1,078,000円で契約しました。（令和4年3月31日業務完了）

## (3) 財政基盤の確立

### ① 一般会員、特別賛助会員、法人団体会員の増強運動推進

区分	一般会員 【加入件数・会費額】		特別賛助会員 【加入件数・会費額】		法人団体会員 【加入件数・会費額】	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
二本松地区	9,452件	4,725,800円	0件	0円	127件	1,242,800円
安達地区	3,042件	1,529,500円	8件	17,000円	39件	370,000円
岩代地区	1,855件	927,500円	17件	30,000円	18件	180,000円
東和地区	1,608件	804,000円	13件	46,000円	98件	532,000円
計	15,956件	7,986,800円	37件	93,000円	282件	2,324,800円

### ② 寄附等の受納

区分	一般寄附		指定寄附		遺志寄附		物品寄附
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
本所受付分	15件	441,249円	0件	0円	51件	2,730,000円	35件
岩代受付分	0件	0円	1件	20,000円	0件	0円	7件
東和受付分	1件	200,000円	1件	30,000円	5件	170,000円	4件
計	16件	641,249円	2件	50,000円	56件	2,900,000円	46件

## (4) 労務管理体制の強化

### ① 安全衛生委員会の開催

開催回	開催日	協議等内容
第1回	令和3年 6月17日	・令和3年度職員安全衛生委員会体制及び活動内容について ・令和3年度安全衛生計画について
第2回	令和3年 7月19日	・既存設備や機械、作業の危険要因把握と対策について ・高血圧対策について
第3回	令和3年 8月21日	・ストレスチェックの実施について ・腰痛予防対策について
第4回	令和3年 9月28日	・定期健康診断の実施について ・運動の推進について
第5回	令和3年10月25日	・生活習慣病の予防について ・運動推進強化月間について
第6回	令和3年11月24日	・ストレスチェック集団分析結果について
第7回	令和3年12月22日	・労働災害について
第8回	令和4年 1月26日	・職場環境の改善について
第9回	令和4年 2月18日	・新型コロナウイルス感染症について
第10回	令和4年 3月16日	・令和3年度の振り返り ・令和4年度安全衛生計画について

### ② ストレスチェックの実施

職員のストレスの程度を把握し、職員自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場環境の改善につながり、働きやすい職場づくりを進めることによって、職員がメンタル不調となることを未然に防ぐことを目的にストレスチェックを実施しました。

【調査実施期間】 令和3年9月15日～30日

【対象者数】 91名（有効回答者数：91名・無効回答者数：0名）

【委託業者】 あさかストレスケアセンター

## (5) 第4次発展・強化計画の推進

計画の進行管理に努め、各種法令や福祉制度、地域課題に対する研究と分析から、事業立案や修正などに取り組みました。

## (6) 会計基準の遵守

会計基準を遵守し、計算関係書類及び財産目録等を本会ホームページ及び社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムにおいて公表に努めました。

## (7) 福祉専門職養成実習の受け入れ

地域貢献と福祉人材の育成を目的として、新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら可能な範囲で福祉専門職養成に係る実習生の受け入れを行いました。

実習名	実施月	人数	学校及び機関名
社会福祉援助技術実習 (社会福祉士)	令和3年8月17日～9月24日	1名	福島学院大学
介護現場実習 (介護福祉士)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。		福島介護福祉専門学校
社会福祉現場実習 (社会福祉主事)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。		福島介護福祉専門学校

## ≪ 2 企画・調査・研究活動の推進 ≫

### (1) 地域福祉活動計画の推進

#### ① 第2次地域福祉活動計画の進行管理

令和4年度が第2次地域福祉活動計画の最終年度となることから、進行管理と評価を合わせ、次期計画の策定準備を目的として、市民意向調査（アンケート）を実施しました。

また、二本松市との協議により、次期計画においては、「地域福祉計画」と「地域福祉活動計画」を一体的に作成することに合意し、協働による計画策定に取り組むことといたしました。

- ア) 調査・分析業務委託事業者 株式会社サーベイリサーチ東北事務所（仙台市）
- イ) 業務委託契約料 1,078,000円
- ウ) 調査期間 令和4年2月1日～2月14日
- エ) 調査対象 2,000名（900名回収）

※調査対象については、二本松市の協力で18歳以上の市民を無作為抽出しました。

## ≪ 3 地域福祉事業の推進 ≫

### (1) 地域福祉の意識づくり

#### ① 地域福祉活動研修会の開催

住民同士の支え合いの必要性について、共通認識をもち、支え合い活動の取り組みの機会や話し合いの場（協議体）の設置・運営の推進につながるよう、「生活支援体制整備事業」と協働で令和4年3月に研修会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としました。

#### ② 二本松市福祉教育推進者セミナーの開催

市内の小・中・高等学校において福祉教育に携わる教員や地域の福祉関係者と共に、福祉教育の現状や課題を共有し合い、実践発表や情報交換等を通して、児童・生徒が地域と一体となって福祉の心を育めるようセミナーを開催し、福祉教育の充実に努めました。

※12月3日の集合型のセミナーは中止とし、アンケート形式での情報交換とし実施しました。

### ③ 福祉教育指定校事業の実施

福祉教育に取り組んでいる市内の小学校、中学校及び高等学校を指定し助成を交付しました。また、昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染予防による活動制限が見込まれたことから、学校の意向に配慮した対応で事業を実施いたしました。 【助成金交付】 15校 計 617,436円

《指定校及び主な活動内容》

区 分	学校名	重点事業
小学校（9校）	塩沢小学校	地域交流・体験学習等
	大平小学校	福祉体験学習（手話・障がい者スポーツ等）
	油井小学校	福祉学習・郷土学習・地域交流活動
	渋川小学校	地域ボランティア・福祉学習（手話教育等）
	川崎小学校	地域交流・伝統文化体験学習
	小浜小学校	福祉体験学習（手話・障がい者スポーツ等）
	新殿小学校	ボランティア活動（収集ボランティア・募金活動）
	旭小学校	地域交流・郷土探求学習（歴史・伝統等）
	東和小学校	ボランティア活動・郷土体験学習
中学校（5校）	二本松第二中学校	介護福祉体験・アルミ缶回収活動等
	二本松第三中学校	福祉体験活動（高齢者・障がい者への理解促進）
	小浜中学校	地域美化活動・ボランティア活動（収集・募金）
	岩代中学校	地域美化活動・社会貢献活動（雪かきボランティア）
	東和中学校	地域産業体験学習等
高 校（1校）	安達東高等学校	ボランティア推進事業

### ④ 福祉教育「出前講座」の実施

市内の小・中・高校等から要請を受け、福祉問題や福祉活動の意味とその役割について関心を深め、差別や偏見のない人権に根ざす共生と、思いやりの心を育むことを目的に、福祉関係者や地域住民等との協働によるプログラムを通じた体験学習や福祉教育を企画し実施しました。

《実施状況及び実施内容一覧》

実施校	参加者	開催日	内 容
二本松北小学校	60名	6月22日 23日	「聴覚障がいについての講話・手話学習」
		6月29日	「点字・ブラインドウォーク体験」
		8月31日 9月7日	「高齢者疑似体験」
小浜小学校	30名	7月9日	「高齢者疑似体験」
		9月27日	「聴覚障がいについての講話・手話学習」
		9月28日	「点字学習」



実施校	参加者	開催日	内 容
渋川小学校	12名	6月30日	「二本松ろうあ学校について知ろう」
大平小学校	20名	6月22日	「障がい者スポーツ（ボッチャ）体験」
		6月24日	「障がい者スポーツ（車いすバスケット）体験」
		7月1日	「点字・ブラインドウォーク体験」
		7月6日	「聴覚障がいについての講話・手話学習」
東和小学校	30名	10月26日 11月12日	「高齢者安否確認事業配食弁当掛け紙作成」
		11月10日	「高齢者疑似体験」
		11月24日	「福祉用具学習（車いす体験）」
二本松第一中学校	246名	6月24日	「福祉・ボランティア講話」 「認知症サポーター養成講座」 「高齢者疑似体験・福祉用具学習（車いす体験）」 「点字・ブラインドウォーク体験」 「聴覚障がいについての講話・手話学習」 「障がい者スポーツ（ボッチャ）体験」 「ユニバーサルデザイン学習」
二本松第二中学校	40名	8月25日	「認知症サポーター養成講座」 「聴覚障がいについての講話・手話学習」
		8月26日	「点字・ブラインドウォーク体験」 「講話・手話（歌）学習」
<b>【協力団体等】</b> ①二本松聴力障がい者会 ②NPO法人にじの会 ③東和絵手紙の会 ④福島県障がい者スポーツ協議会県北支部 ⑤NPO法人ユニバーサルデザイン結 ⑥社福）安積福祉会 ⑦（有）エヌケイ商事 ⑧（株）東京インテリアMS福島 ⑨二本松市地域包括ケア推進係 ⑩福島県社会福祉協議会 <b>【協力個人等】</b> ①渡辺尚子氏 ②増子恵美氏 ③丸山内雄大氏			

## （２）地域福祉の担い手の育成

### ① 市民ボランティア養成講座の開催

地域福祉の大切な担い手であるボランティア活動者の発掘や育成、スキルアップを目的として、学び合いを大切にした研修会や講座の企画実施を行うと共に、住民主体の福祉活動を行う地区社会福祉協議会に対し、それぞれ地域の実状に応じた講座企画の提案等を行い支援しました。

※今年度は、広く市民を対象とした「ボランティア講座（入門編）」を企画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止といたしました。

### (3) 小地域福祉活動の推進

#### ① 地区社会福祉協議会への活動支援

市内9地区社会福祉協議会に対し、活動費助成や事務局支援、人材育成など住民主体の福祉活動による地域づくりを推進する目的で継続した支援に取り組みました。

二本松地区社会福祉協議会	福祉センターまつり	福祉活動助成金交付事業
	地域づくり支援研修会	先進地視察研修
	住民福祉学習会、懇談会	地区社協広報誌の発行
塩沢地区社会福祉協議会	塩沢地区敬老会	老人クラブ活動への援助
	障がい者活動等への支援協力	募金運動への協力
	戦没者供養の実施	役員研修会
岳下福祉会	いきいきサロンの充実	地区内各種団体の支援
	福祉団体としての基盤構築	
杉田地区社会福祉協議会	住民福祉懇談会	先進地視察研修
	1人暮らし高齢者見守り事業	福祉事業への補助
	学習会・研修会への参加	杉田地区敬老会
石井地区社会福祉協議会	1人暮らし高齢者見守り事業	石井地区出産祝い金贈呈
	情報交換会	
大平地区社会福祉協議会	高齢者世帯等配食サービス事業	火災等罹災世帯見舞金事業
	ボランティア団体育成支援	大平地区敬老会
	子育て支援事業	幼稚園児団子さし事業
	いきいきサロン支援事業	歳末支援事業
安達地区社会福祉協議会	高齢者安否確認事業	いきいきサロン支援事業
	ゲートボール大会事業	グラウンドゴルフ大会事業
	歳末安否確認事業	年賀状発送事業
	簡易住宅補修事業	広報紙発行事業
	レクリエーション用品貸出事業	レクリエーションボランティア講座
	自主防災講座	地域福祉活動助成事業
岩代地区社会福祉協議会	高齢者配食サービス事業	いきいきサロン支援事業
	高齢者健康づくり事業	障がい者サロン事業
	おせち料理配食事業	福祉団体等活動助成事業
	福祉教育等活動推進助成事業	クリスマスケーキ宅配事業
	精神障がい者デイケア助成事業	広報紙発行事業
	調理ボランティア研修会	
とうわ福祉会	いきいきサロン支援事業	福祉団体等助成事業
	年末安否確認事業	いきいきサロン交流助成事業
	子供服お下がりプレゼント事業	にこにこ弁当（配食サービス）
	住宅簡易補修事業	広報誌発行事業
	クリスマスケーキ贈呈事業	いきいきサロン活動拠点支援事業
	ボランティア活動助成事業	

## ② 「ふれあい・いきいきサロン」設置運営の推進

小地域（行政区等）を単位として、介護予防や引きこもり防止、仲間づくり等を目的として高齢者を中心とした「ふれあい・いきいきサロン」の設置を積極的に推進し、運営やボランティア派遣等の活動支援を行いました。また、サロンの設立希望の相談に応じ、設立準備に係る相談から立ち上げ支援に取り組みました。

◆二本松市ふれあい・いきいきサロン 【総数84カ所（内新規2カ所）・活動者数1,583名】

≪二本松地域≫ 計18カ所（活動者数356名）

サロン名	活動者数	サロン名	活動者数
成6いきいきサロン	10人	杉田町いきいきサロン	22人
平石高田いきいきサロン	10人	郭内いきいきサロン	39人
大平6区いきいきサロン	17人	南杉田いきいきサロン	32人
塩沢4区いきいきサロン	10人	原セ8区いきいきサロン	10人
成田2区いきいきサロン	26人	岳こぶしの里サロン	19人
安達ヶ原いきいきサロン	22人	久保丁会いきいきサロン	28人
市海道いきいきサロン	29人	杉田3-2区いきいきサロン	24人
サロン・木ノ根坂	13人	サロン和（大平12区）	17人
なごみ会（館野地区）	12人	箕輪いきいきサロン ※新規	16人

≪安達地域≫ 計18カ所（活動者数386名）

サロン名	活動者数	サロン名	活動者数
福岡いってみっ会	34人	とどろきいってみっ会	13人
よつ葉いってみっ会	23人	油井町いってみっ会	23人
作いってみっ会	18人	智恵子の森いってみっ会	26人
二本柳いってみっ会	27人	渋川いってみっ会	15人
米沢いってみっ会	21人	吉倉いってみっ会	33人
上川崎5区いってみっ会	13人	元気な茶の間	10人
和紙の里いってみっ会	15人	上川崎東部いってみっ会	13人
レッツゴー12区	24人	123いってみっ会	31人
みしまさくら会	26人	ひまわりいってみっ会	21人

≪岩代地域≫ 計21カ所（活動者数354名）

サロン名	活動者数	サロン名	活動者数
鳥居町あいあいクラブ	15人	サロンふじ	35人
西勝田西部いきいきサロン	16人	長折やすらぎ会サロン部	22人
名目津サロン	9人	成田西部いきいきサロン	15人
反町しあわせサロン会	15人	茂原サロン	23人
さくらサロン	15人	新町なのはなサロン	15人
すみれサロン	14人	東部ふれあいいきいきサロン	25人
すまいるサロン	18人	田沢わかばサロン	24人
サロンなでしこ	12人	げんきかい	12人
ほっとサロン	9人	ほほえみげんき会	11人
サロン杉沢クラブ	16人	成田中部いきいきサロン	12人
れいわクラブ	21人		

≪東和地域≫ 計27カ所（活動者数487名）

サロン名	活動者数	サロン名	活動者数
木幡第6いきいきサロン	14人	木幡第4いきいきサロン	23人
北三いきいきサロン	21人	木幡第二いきいきサロン	17人
境田サロン	15人	針道なかよし会	12人
岩北たのしみ会	16人	梨木内おたのしみ会	12人
針道九区フレンズ	14人	杉内仲組たのしい会	12人
ビューティサロン深田	12人	五反田健やかクラブ	10人
松ヶ作にこにこ会	11人	鷹巣あつまっ会	14人
戸沢十二区サロン	33人	白髭いきいきサロン	33人
前石田いきいきサロン	26人	桜畑いきいきサロン	16人
西谷ふれあい会・絆	20人	綱木サロン会	26人
あじさいの会（太田若一）	20人	スマイルサロン（木幡坂之下）	23人
小田チャレンジクラブ	22人	戸沢4区サロン	28人
六友会（戸沢六区）	9人	若ガエル会（針道上ノ内）	13人
元気会（戸沢一区） ※新規	15人		

#### (4) 団体・組織活動の推進と連携強化

##### ① 福祉活動推進団体への支援

市内で活動する福祉活動団体・ボランティアグループ等への事業活動に対し、助成金交付による支援で住民主体の福祉活動推進に取り組みました。 【助成金交付】 8件 計 216,000円

区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
福祉活動団体・ボランティアグループ等	2件	1件	2件	3件	8件

#### (5) 福祉サービス体制の機能強化

##### ① 災害見舞金支給事業

自然災害等で罹災した方々に対し、災害見舞金を支給いたしました。

地 区	全焼・全壊	半焼・半壊・床上浸水	死亡	世帯支給額
二本松地区	2件 ( 0件)	35件 (35件)	0名	195,000円
安達地区	0件 ( 0件)	4件 ( 4件)	0名	20,000円
岩代地区	1件 ( 0件)	7件 ( 7件)	1名	55,000円
東和地区	0件 ( 0件)	3件 ( 3件)	0名	15,000円
計	3件 ( 0件)	49件 (49件)	1名	285,000円
【見舞金額】	全壊・全焼	世帯あたり	計	10,000円
	半焼・半壊・床上浸水	世帯あたり	計	5,000円
	死亡	一名あたり	計	10,000円

※ ( ) 内は令和3年2月13日発生地震での見舞金支給 (内数)

##### ② 移送サービス車貸与事業

在宅介護者の支援を目的に、移送サービス車 (車イス仕様車両) の貸出で、医療機関への受診や社会参加などの外出支援に取り組みました。

令和3年度貸与件数	本所分貸出	岩代支所分貸出	合 計
	57件	5件	62件

##### ③ 車いす貸与事業

歩行困難な高齢者や障がい者等に対し、社会参加と負担軽減を目的に車いす貸与サービスを実施しました。

令和3年度貸与件数	本所分貸出	岩代支所分貸出	東和支所分貸出	合 計
	35件	9件	1件	45件

## (6) ボランティア活動の活性化

### ① ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアセンター機能の充実を図り、ボランティア活動の普及啓発や意識の助成を図る目的でコーディネーターを配置し、相談受付やニーズとのマッチング、センター運営・機能充実に努めました。

### ② ボランティアセンター運営の充実

ア) ボランティア相談及び斡旋（コーディネート）業務

《ボランティア活動コーディネート実績》

区分	二本松	安達	岩代	東和	計
活動件数	7件	20件	20件	29件	76件
活動者数	29名	423名	186名	123名	761名

イ) ボランティア登録制度の充実

《ボランティア登録状況》

区分	二本松	安達	岩代	東和	その他	計
個人登録活動者数	14名	13名	4名	1名	1名	33名
団体登録活動数	36団体	14団体	8団体	16団体	1団体	75団体

ウ) ボランティア活動保険（傷害・賠償等補償）への加入促進

《加入者数》

二本松	安達	岩代	東和	合計
371名	134名	113名	178名	796名

エ) ボランティアに関する情報提供と啓発活動の実施

ボランティア活動に必要な情報を収集し、活動者への支援と市民への啓発に向けた情報発信を本会が発行する広報誌「にほんまつ社協だより」（年12回・毎月発行）やホームページ等を活用し随時実施いたしました。

### ③ ボランティアセンター運営委員会の開催

地域ニーズに即した、ボランティア活動推進を目的として、運営委員会を開催し、関係機関等の多様な意見を反映し、センター運営に取り組みました。

実施日・会場	協議内容等
令和4年3月（書面開催）	(1) 令和3年度ボランティアセンター事業実施進捗状況について (2) 令和4年度ボランティアセンター事業計画及び予算について

### ④ 二本松市ボランティア連絡会の開催

ボランティアセンターに登録する団体同士の情報交換や連携の機会となるような地区ごとに連絡会を開催。  
※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止としました。

## ⑤ ボランティア交流会の開催

ボランティア活動者の交流を深め、活動の輪を広げることで、活動の資質向上と活性化につなげることを目的に交流会を開催。 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止としました。

## ⑥ 地区単位のボランティア講座の開催

地区社会福祉協議会等の市民活動団体が、企画する人材育成や福祉課題解決に向けたボランティア養成講座等に対し、提案や講師紹介、開催協力など支援協力を行いました。

# (7) 災害時におけるボランティア活動の強化

## ① 福祉救援ボランティア連絡会議

日頃より万が一の災害に備え、特に要援護者を中心とした被災者に対する安否確認活動や生活支援のための活動など、福祉分野のボランティア活動が円滑に行われるよう、福祉救援体制を整備するため、関係機関等との情報交換等を目的とした連絡会議を開催。

※1月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止としました。

## ② 福祉救援ボランティア講座の開催

災害時における支援および平常時から出来る支援について学習の機会を設け防災への対応や意識付けを図る講座を企画し開催。

※1月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止しました。

# (8) 安全・安心な地域づくり

## ① 日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な対象者に対し、自立の援助を目的として、福祉サービスの利用援助や貴重品の預かり等のサービスを実施しました。

《実施状況等》

(令和4年3月末現在)

ア. 実利用者数	新規契約件数	解約件数	新規相談等件数	イ. 支援・相談援助回数
29名	4件	0件	4件	570回

《実利用者数内訳》

(令和4年3月末現在)

属性別	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他
	11名	9名	9名	0名
地区別	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区
	18名	7名	3名	1名

《支援・相談援助回数内訳》

(令和4年3月末現在)

属性別	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他
	99回	312回	137回	24回
地区別	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区
	314回	175回	62回	19回

《あんしんサポート生活支援員連絡会の開催》

令和4年2月18日(金)に活動者の連絡会議を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止としました。

## 《 4 受託事業の適切な実施運営》

### (1) 二本松市委託の受託事業

#### ① 児童厚生員設置事業

市児童センター(二本松福祉センター内)に児童厚生員1名を配置し、市内の学童保育所を対象に、各種体験活動等を各1回実施しました。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11カ所の学童保育所で各種体験活動を実施しました。

#### ② 放課後児童健全育成事業【施設指定管理】

保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童を対象に、授業が終了した放課後及び土曜日、長期休業日、行事等振替休業日等において、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることを目的に、市内8ヶ所に学童保育所を開設し、管理及び運営に関する業務を行いました。

※開設日 日曜日、祝祭日を除く毎日放課後

区分	二本松南学童保育所 (風の子クラブ)	岳下学童保育所 (なかよしクラブ)	杉田学童保育所 (あおぞらクラブ)	塩沢学童保育所 (ひだまりクラブ)
対象児童	二本松南小学校 1年生～6年生	岳下小学校 1年生～6年生	杉田小学校 1年生～6年生	塩沢小学校 1年生～6年生
開設場所	二本松福祉センター	市勤労者福祉会館	杉田子ども館	塩沢住民センター
児童数	83名	52名	65名	46名

区分	安達太良学童保育所 (ニコニコクラブ)	石井学童保育所 (石井っ子クラブ)	大平学童保育所 (元気っ子クラブ)	原瀬学童保育所 (はらせ児童クラブ)
対象児童	安達太良小学校 1年生～6年生	石井小学校 1年生～6年生	大平小学校 1年生～6年生	原瀬小学校 1年生～6年生
開設場所	安達太良小学校	石井住民センター	大平小学校	原瀬幼稚園
児童数	27名	20名	38名	20名

#### ③ 杉田子ども館管理運営業務【施設指定管理】

杉田子ども館を開設し、管理運営業務を行いました。 【開設日】 277日開設



#### ④ 配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯等の方を対象に、平日の希望日に安否確認と食の自立支援を兼ねて配食弁当を配達しました。(利用者負担分400円)

区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
配食数量	6,715食	1,758食	759食	1,349食	10,580食
実利用者人数	68人	18人	10人	14人	110人

#### ⑤ 介護用品給付事業

介護保険の認定において、要介護1以上と認定された常時介護用品を必要とする在宅の高齢者(65歳以上)を介護している方に対し、経済的負担の軽減を目的として紙おむつなどの介護用品を給付しました。

区 分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
実利用者数	903人	336人	254人	241人	1,734人

#### ⑥ 生きがいデイサービスセンター事業【施設指定管理】

健康の維持・増進、介護予防の観点から、介護保険の該当にならない虚弱高齢者の方を対象に、専用車で送迎し、入浴や給食、日常動作訓練等のサービスを行いました。また、趣味活動やレクリエーションを通じ、高齢者の孤独感解消等に努めました。

区 分	二本松地区	岩代地区	合 計
登録者数	64人	70人	134人
(男性)	10人	16人	26人
(女性)	54人	54人	108人
延利用者数	1,319人	1,309人	2,628人
1日平均利用者数	5.45人	5.41人	
年間実施日数	242日	242日	

#### ⑦ 外出支援サービス事業 (東和地区)

交通機関の利用が困難な方に対し、登録ボランティアにより医療機関への送迎を行いました。

【対象者】要介護又は要支援の認定を受けた65歳以上の高齢者、下肢が不自由な60歳以上の高齢者。

利用回数	利用者数	延移送回数
月2回まで	1人	12回

#### ⑧ 身体障がい者訪問入浴サービス事業

自宅浴が困難な身体障がい者に対し、移動入浴車(浴槽を積載した車)による入浴サービスを提供し、在宅生活と介護者の支援に努めました。

利用者数	延派遣回数	(入浴)	(清拭)	延運行日数	1日平均派遣回数
5人	240回	240回	0回	310日	0.7回

⑨ 二本松市安達地域包括支援センター

地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、以下の事業を実施しました。

ア) 総合相談事業受付対応実績

《相談方法》

訪 問	来 所	電 話	その他	合 計
216件	80件	104件	5件	405件

《相談内容種別》

実態把握	介護・入所	困難事例	包括的 継続的	住宅改修	介護予防	虐待	その他
148件	163件	5件	61件	8件	6件	13件	6件

イ) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント実績

《対応方法》

訪 問	来 所	電 話	その他	合 計
466件	10件	251件	32件	759件

※その他：内部事業所との連携

《対応内容種別》

新規契約	モニタリング	担当者会議	更新調査	連絡調整
21件	389件	76件	21件	266件

ウ) 介護予防教室等

《健康談話・認知症予防等講話》

実施日	参加人数	内 容	会 場
6月 8日	12人	認知症予防講話	上川崎第3集会所
6月24日	13人	認知症予防講話	上川崎2区集会所
7月14日	11人	介護保険・認知症予防講話	渋川住民センター
7月16日	10人	認知症予防講話	三島会館
9月30日	16人	認知症予防講話	福岡会館
10月21日	22人	認知症予防講話	下川崎住民センター

⑩ 生活支援コーディネーター設置事業（6中学校圏域）

生活支援体制整備事業による高齢者等の介護予防・生活支援、また、地域での協議体（話し合いの場）づくりを目的として、市中学校圏域（日常生活圏域）単位に生活支援コーディネーターを配置し、社会資源の把握や関係機関等のネットワーク構築に向けた活動に取り組みました。

《生活支援コーディネーターの活動実績》

活動区分	第一中	第二中	第三中	安達中	小浜・岩代	東和中
関係者との打ち合わせ	21件	21件	21件	20件	29件	35件
協議体・コアメンバー会議開催	0件	0件	0件	4件	3件	2件
福祉ニーズ把握・社会資源把握	83件	83件	94件	77件	93件	100件
行事・事業への参加・協力	19件	22件	18件	13件	27件	26件
通いの場・サロン支援	8件	4件	19件	10件	13件	12件
勉強会や研修会の企画・開催	1件	2件	3件	1件	2件	5件
各種相談受付・援助対応	1件	3件	6件	2件	0件	0件
広報・啓発活動	53件	55件	67件	53件	84件	78件
研修会への参加	5件	8件	5件	7件	6件	7件
各種会議等への出席	56件	56件	61件	56件	54件	53件
合 計	247件	254件	294件	243件	311件	318件

《協議体（話し合いの場）の開催内容》

安達地域協議体	開催日	参加者	内 容
	6月26日	35名	◆講 義 『ふだんの暮らしから見える「気かけ合う」地域づくり』 ◆講 師 特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター 主 幹 橋本泰典氏
	11月13日	31名	◆グループワーク ①「これからも活き活きと暮らしやすい安達ってどんな地域？」 ②「話し合いの場」の名前をつけよう！

《協議体設置・開催に向けたコアメンバー会議の開催内容》

地 区	実施日	内 容
安 達	4月16日	構成員メンバーと第1回協議体開催内容についての検討
	8月25日	第1回協議体の振返りと第2回協議体開催内容についての検討
岩 代	5月18日	生活支援体制整備事業の概要及びコアメンバー会議の趣旨説明
	7月28日	経過説明・コアメンバー会議と協議体の役割について
	11月1日	構成員メンバーと第1回協議体開催内容についての検討

### ⑪ 生活困窮者自立相談支援事業（生活相談センターの運営）

生活困窮者等が困窮状態から早期に脱却することを支援するため「二本松市生活相談センター」を開設し相談支援員を配置して、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制、ネットワークを構築することにより生活困窮者の自立促進に努めました。

#### 《周知・啓発活動》

実施時期	内 容
通 年	『二本松市 生活相談センター パンフレット』を関係機関窓口へ設置。
令和3年7月12日	安達方部民生児童委員協議会の定例会議に出席し、生活相談センターの役割等について周知啓発を行った。
令和3年9月	「にほんまつ社協だよりNo.107（9月号）」において、生活相談センターについての記事を掲載し、周知啓発を行った。

#### 《相談受付及び利用状況等》

新規相談 受付件数	利用申込者数 (プラン作成者含む)	プラン作成者 のうち就労等 へ繋がった方	プラン作成者 のうち就労定 着した方	相談対応件数	
				電話	面談
142件	115件	5件	4件	1,787件	744件

#### 《「支援調整会議」の開催状況》

自立相談支援事業における利用申込者の支援計画の適切性を判断するとともに、関係機関（者）の役割調整並びに支援進捗の評価・検証・情報交換等を行った。新型コロナウイルス感染拡大状況により会議形式及び書面協議として実施しました。

開催日	出席者	主な内容等
第1回 令和3年8月25日	書面 協議	○令和2年度事業報告及び令和3年度事業実施状況について ○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 他
第2回 令和3年12月23日	9名	○令和3年度事業実施状況について ○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 ○情報共有及び意見交換 他
第3回 令和4年3月24日	6名	○令和3年度事業実施状況について ○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 ○情報共有及び意見交換 他

※出席者：福祉、保健、労働関係機関等の構成員及び事務局

⑫ 住居確保給付金の申請及び支給支援（自立相談支援事業必須事業）

離職や自営業の廃止、又はやむを得ない休業等で離職や廃業等と同程度の状況になり、経済的に困窮し住居を喪失又は喪失するおそれのある方に対し、家賃相当分の住居確保給付金（上限有）を支給することにより、住居及び就労機会等の確保に向けた支援を行いました。（収入・資産要件有）

相談件数	支給件数	支給期間			
		3ヵ月	6ヵ月	9ヵ月	12ヵ月
6件	0件	—	—	—	—

⑬ 生活困窮者就労準備支援事業（自立相談支援事業任意事業）

直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫して支援を行うことで就労に結び付けることを目的に実施しました。（収入・資産要件有）

《就労準備支援事業及び就労支援の状況》

就労準備支援事業利用人数	2人
就労自立促進事業支援利用人数（ハローワークとの協働）	5人

⑭ 社会的な居場所づくり事業「わが家」の実施

関係機関や行政機関と協働し、ひきこもりや孤立・孤独、依存症等の課題を抱える当事者及び家族を対象に、社会的な居場所を確保すると共に、社会との繋がりや他者との関わりの結び直しの機会を作ることを目的として事業を実施しました。（新型コロナ感染対策により、会場を2か所（二本松・安達）としました。）

ア) プロジェクト会議の開催（年6回）

【構成メンバー】 一般社団法人フードバンク二本松 理事長 柳沼悦子  
 ふくしま花もの会（ひきこもり当事者と家族の会） 副会長 本多直子  
 二本松市福祉課・二本松市社会福祉協議会（生活相談センター）

イ) 開催実績（令和3年8月より毎月開催）

開催日	参加人数	内容
令和3年8月3日	参加者 5名 スタッフ 9名	フリートーク
令和3年9月28日	参加者 12名 スタッフ 9名	フリートーク
令和3年10月5日	参加者 12名 スタッフ 9名	フリートーク ※地域・子育て支援センターぷらす（子ども食堂）の協力により、希望者に手作り弁当を配布。
令和3年11月2日	参加者 13名 スタッフ 7名	（協力金1個200円）
令和3年12月14日	参加者 14名 スタッフ 9名	忘年会（ビンゴ大会）※弁当配布
令和4年1月11日	※大雪の為、参集せず弁当配達のみ実施。	

※2月・3月は、新型コロナ感染拡大の為、中止。

## ≪ 5 介護保険事業所の運営強化とサービスの向上 ≫

### (1) 介護保険事業所の運営

#### ① 居宅介護支援事業（ケアプランセンターにほんまつ）

区 分	内 容	件 数
ア) 要介護認定申請・更新認定申請の代行	要介護認定申請・更新認定申請について代行手続きをすることで便宜を図りました。	28件
イ) 要介護認定申請者への訪問調査	市町村（保険者）の委託を受け、申請者の自宅を訪問し心身の状況について本人や家族から聞き取り調査を行いました。	178件
ウ) 要介護者等の介護サービス計画（ケアプラン）の作成	介護保険サービス利用希望者の相談に応じ、適切なサービス利用の提案・介護サービス計画を作成し、本人・家族の在宅生活を支援しました。	3,430件
エ) 住宅改修支援事業	要介護者が、在宅生活する上で必要な住宅改修申請に対し、必要な調査・調整・書類作成を支援しました。	9件

#### ② 訪問介護事業（ヘルパーステーションにほんまつ）

介護保険制度に基づきホームヘルパーが自宅を訪問し、食事や入浴、排泄などの身体介護サービスや調理、買い物、掃除などの生活援助サービスを提供しました。

ヘルパー数 合 計	内 訳		①要介護者		②予防介護者	
	常勤 ヘルパー	登録 ヘルパー	実利用者数	延派遣回数	実利用者数	延派遣回数
42人	6人	36人	237人	11,476回	82人	3,019回

※実績には、早朝・夜間を含む。

#### ③ 訪問入浴介護事業（入浴ステーションにほんまつ）

自宅浴が困難な寝たきりの高齢者宅を移動入浴車（浴槽を積載した車）で訪問し、入浴サービスを提供しました。

年間運行日数	310日	稼働車両	3台	延運行台数	3台
実利用者数	延派遣回数	内 訳		1日平均派遣回数	
		①入 浴	②清 拭		
92人	2,223回	2,175回	48回	2.4回/1台あたり (3.1回/身障含め1台あたり)	

#### ④ 通所介護事業【施設指定管理】

- ア) デイサービスセンターにほんまつ（二本松市中江116番地）
- イ) デイサービスセンターあだち（二本松市油井字砂田101番地）
- ウ) デイサービスセンターいわしろ（二本松市上長折字行部内43番地）

介護保険の認定を受けている方々を対象に、専用車両で送迎を行い、看護師による健康チェック、入浴や食事の提供のほか、機能訓練等のサービス提供や様々な生活相談に応じ、高齢者の孤立感の解消や心身機能の維持向上等を図るとともに、介護者の身体的、精神的負担軽減のためのサービスを提供しました。

区 分		二本松	安 達	岩 代	合 計	
登録者数	要介護	60人	106人	78人	244人	
	予防介護	11人	19人	15人	45人	
内 訳	(男性)	要介護	11人	22人	13人	46人
		予防介護	4人	3人	3人	10人
	(女性)	要介護	49人	84人	65人	198人
		予防介護	7人	16人	12人	35人
延利用者数	要介護	4,169人	5,906人	4,167人	14,242人	
	予防介護	463人	797人	728人	1,988人	
1日平均利用者数	要介護	13.4人	19.6人	13.4人		
	予防介護	1.5人	2.6人	2.3人		
年間開所日数		310日	310日	310日		

## (2) 障害者総合支援事業所の運営

### ① 障害者福祉サービス居宅介護事業（ヘルパーステーションにほんまつ）

障害者総合支援法により居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助を行いました。

ヘルパー数 合 計	内 訳		実利用者数	延派遣回数
	常 勤 ヘルパー	登 録 ヘルパー		
24人	6人	18人	32人	2,365回

## ≪ 6 相談・情報提供体制の整備 ≫

### (1) 心配ごと相談所の開設

市民の身近で気軽な相談窓口を開設し、適切な助言と援助を行うと共に、関係機関や各種専門機関との連携により問題解決に努めました。

≪相談所開設状況≫

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
274件	43件	14件	32件	363件

≪相談内容内訳≫

生計	職業 生業	住宅	家族	健康 保健 医療	人権 法律	障害 福祉	老人 福祉	その他
352件	96件	17件	24件	21件	8件	13件	3件	33件

### (2) 広報誌「にほんまつ社協だより」の定期発行

本会の各種活動への理解を得るため、また様々な福祉情報の提供を目的として、広報誌を定期的に発行し情報発信に努めました。

- ① 発行回数（毎月発行） 年12回 【No.103（5月号）～No.114（4月号）】
- ② 広報編集委員会の開催 計12回開催（広報編集委員職員5名出席）
- ③ 企業広告掲載実績

企業名	掲載回数
有限会社 アドバイス	3回
日本福祉 サービス（株）	6回
株式会社 マルフジ	6回
株式会社 吉田設備	9回

### (3) ホームページによる情報提供と管理運営

社会福祉協議会ホームページを定期更新し、幅広い対象者に向けた福祉情報の発信に努めました。また、ホームページリニューアルやSNS活用により、充実した情報発信方法の検討にも取り組みました。



## 《 7 生活困窮世帯等への支援 》

### (1) 生活資金の貸付

#### ① 生活資金貸付に関する相談受付

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯等から資金借入に関する相談を受け付け、必要な援助による支援を行いました。

《地区別相談件数内訳》

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
277件	42件	9件	26件	356件

#### ② 長期滞納世帯等への償還指導

各貸付資金の償還滞納世帯（目安:6ヶ月以上滞納）である借受人及び連帯保証人に対し、督促通知や電話連絡、担当民生委員からの情報収集等を行い、現状把握や生活再建に向けた支援を適宜、実施しました。

#### ③ 生活福祉資金貸付事業

福島県社会福祉協議会より受託し、資金貸付制度の相談受付・貸付・債権管理等業務を実施しました。

《令和3年度生活福祉資金貸付取扱件数》

（令和4年3月末現在）

資金の種類	二本松地区			安達地区			岩代地区			東和地区			事務局扱い			合 計		
	新 規	完 了	貸 付 中	新 規	完 了	貸 付 中	新 規	完 了	貸 付 中	新 規	完 了	貸 付 中	新 規	完 了	貸 付 中	新 規	完 了	貸 付 中
福祉資金(福祉費)		1	3			1					1						2	4
住宅資金									1									1
教育支援資金	1	2	25		1	1			5			1		1	5	1	4	37
災害援護資金									1									1
緊急小口資金	2	5	10			2			1	1	1			1	21	3	7	34
離職者支援資金			1						1									2
総合支援資金			14			4			3									21
臨時特例つなぎ資金			1										1	1	1	1	1	2
合 計	3	8	54		1	8			12	1	2	1	1	3	27	5	14	102

《新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付取扱件数》

（令和4年3月末現在）

資金の種類	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合 計
緊急小口資金特例	72件	14件	4件	10件	100件
総合支援資金特例	92件	15件	1件	8件	116件
総合支援資金再貸付	58件	5件	3件	3件	69件
計	222件	34件	8件	21件	285件

### ③ 生活援助資金貸付事業

市内在住の低所得世帯等を対象に、生活維持と安定を図るために必要な資金貸付を行いました。

【生活援助資金】一時的な生活維持のための資金貸付 (1世帯70,000円以内)

【小口援助資金】緊急的な食糧等の確保のための資金貸付 (1世帯5,000円以内)

《令和3年度取扱件数》

(令和4年3月末現在)

資金の種類	二本松地区			安達地区			岩代地区			東和地区			合計		
	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中
生活援助資金	2	1	6						3		1		2	2	9
小口援助資金	8	10	1	1	1		1		1		1		10	12	2
合計	10	11	7	1	1		1		4		2		12	14	11

## (2) 緊急時食料品等給付事業の実施

### ① 食料品・日用品等の給付

市内在住の生活困窮世帯を対象に、資金貸付事業の補完、緊急的かつ一時的に食料等の確保ができなくなった場合に、現物給付により生活の維持と自立支援を実施しました。

【物資提供者】コープ東北サンネット事業連合、NPO法人福島やさしい畑～復興プロジェクト、コープマートあだたら、福島県社会福祉協会、市民からの寄付等

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計	単身者	複数世帯
116件	17件	1件	3件	137件	66世帯	71世帯

### ② 衛生用品の配布

新型コロナウイルス感染症等の影響により経済的に困窮する方が増加する中で、女性の貧困問題が顕在化し、生理用品を購入することが困難な方への支援として、市と協働し、福島県男女共生センターや市民からの寄附による生理用品の提供を受けて令和3年度より配布を行いました。

【配布状況】 30件(1人当たり1セット(昼用・夜用各1パック)として配布)

## (3) 歳末ささえ愛事業の実施

民生児童委員協議会の協力で、生計の維持と子どもの健全な育成を目的に児童扶養手当受給世帯を対象に一世帯あたり10,000円を支給しました。また、市内企業からの物品寄付(上白糖、酒粕)については、市内の福祉施設に支給しました。

【支援品の支給】

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
世帯数	101件	30件	13件	8件	152件
世帯支給額	1,010,000円	300,000円	130,000円	80,000円	1,520,000円

## ◀ 8 避難者への生活支援の継続 ▶

### (1) 応急仮設住宅等避難住民への相談・支援活動の実施

#### ① 訪問相談・見守り支援活動の実施

生活支援相談員2名を配置し、浪江町他避難元社会福祉協議会及び福島県社会福祉協議会と連携し、市内に居住する被災者に対し支援活動を行いました。

再建住宅 訪問活動	借上げ住宅 訪問活動	復興住宅 訪問活動	研修会・連絡会議 への参加	サロン等 交流事業参加
2, 933件	104件	178件	16件	3件

※新型コロナウイルス感染症の状況を受けて、一定期間訪問を自粛し、電話による相談・安否確認を行った。

#### ② 被災者支援に係る会議の開催

避難者支援に係る調整会議を、避難先と県、避難元の各社会福祉協議会と開催し、支援活動に関する情報交換を行い支援方法について検討しました。また、県社会福祉協議会主催の被災者支援に関する会議・研修会に出席しました。

◀生活支援相談員配置市町村社会福祉協議会に対する訪問事業の実施▶

実施日・会場	参加者
令和3年6月29日(火) 安達支所 第1会議室	県社協避難者生活支援・相談センター職員3名、二本松市社協4名

◀避難元社会福祉協議会等との調整会議▶

避難元社協等	実施日	参加者
浪江町社会福祉協議会	令和3年10月25日(月)	浪江町社協2名、二本松市社協2名
大熊町社会福祉協議会	令和4年3月11日(金)	大熊町社協2名、二本松市社協3名

◀県社会福祉協議会主催の会議・研修への出席▶

会議・研修種別	出席者
県北地区被災者生活支援調整会議(2回開催)	生活支援相談員2名
主町村社会福祉協議会生活支援相談員研修会(基礎編)	生活支援相談員2名
市町村社会福祉協議会生活支援相談員等テーマ別研修会	生活支援相談員2名

#### ③ サロン活動やイベント開催による支援

市内で避難生活を送る方々(借上住宅等)を対象に、支援サロン「こっ茶こっせ」を企画し、情報交換や新たなコミュニティづくり、気軽に集まれる交流の場づくりを目的として開催しました。

実施日	内容	開催場所	参加者数
令和3年10月20日(水)	ニュースポーツ	二本松福祉センター	10名
令和3年12月15日(水)	クリスマス会	二本松福祉センター	14名

## ≪ 9 共同募金運動への協力 ≫

### (1) 二本松市共同募金委員会との連携及び協力

共同募金運動の普及啓発と本市における福祉活動の安定した財源確保を目的として、共同募金委員会事務局を担い、連携し活動推進を図りました。

≪二本松市共同募金運営委員会の開催≫

開催日・会場・出席者		協議内容等
第1回	令和3年6月 【書面審議】	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同募金委員会運営委員の選任について</li> <li>共同募金委員会審査委員の選任について</li> <li>共同募金委員会監事の選任について</li> </ul>
第2回	令和3年8月2日(月) 安達公民館(委員9名・監事1名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度事業報告及び決算の認定について</li> <li>令和3年度事業計画及び予算について</li> <li>共同募金委員会正副会長の選任について</li> </ul>
第3回	令和4年3月 【書面審議】	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度共同募金運動実績額の報告について</li> <li>令和4年度共同募金配分事業と配分額の承認について</li> </ul>

### (2) 赤い羽根共同募金運動の推進【期間：令和3年10月1日～12月31日】

二本松市共同募金委員会との協働で、各種募金活動(戸別募金・法人募金・学校募金など)を通じ、市民に対し共同募金の趣旨や福祉事業への理解促進に努めました。

≪令和3年度募金実績≫

令和3年度 目標額	目標額内訳		令和3年度 実績額合計	目標達成率
	A募金(県域配分)	B募金(地域配分)		
9,309,000円	4,423,000円	4,886,000円	9,233,361円	99.2%

≪募金内訳≫

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計	
目標額	A募金	2,503,000円	867,000円	553,000円	500,000円	4,423,000円
	B募金	1,697,000円	1,633,000円	1,226,000円	970,000円	4,886,000円
	計	4,200,000円	2,500,000円	1,779,000円	1,470,000円	9,309,000円
戸別募金	3,833,700円	1,380,200円	1,295,700円	1,127,700円	7,637,300円	
法人募金	0円	201,000円	142,000円	309,268円	652,268円	
学校募金	138,046円	40,678円	34,033円	10,478円	223,235円	
職域募金	147,172円	14,637円	14,100円	32,683円	208,592円	
個人募金	5,200円	0円	0円	6,185円	11,385円	
その他の募金	49,763円	55,504円	144,081円	13,261円	262,609円	
合計	4,173,881円	1,692,019円	1,629,914円	1,499,575円	8,995,389円	
	自動販売機収入及び通帳利子 237,972円を含む				9,233,361円	

### (3) 歳末たすけあい運動の推進【期間：令和3年12月1日～12月31日】

歳末期に、福祉サービスを必要とする人など誰もが地域社会の一員として参加できるさまざまな福祉活動を展開し、地域において安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目標として、歳末たすけあい運動に支援協力を行いました。

《令和3年度募金実績》

令和3年度目標額	令和3年度実績額合計	目標達成率
4,144,000円	3,848,748円	92.9%

《募金内訳》

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
歳末目標額	2,000,000円	950,000円	694,000円	500,000円	4,144,000円
戸別募金	175,300円	680,200円	555,985円	483,300円	1,894,785円
法人募金	60,000円	251,702円	0円	0円	311,702円
学校募金	17,520円	0円	0円	0円	17,520円
職域募金	569,790円	12,149円	15,138円	0円	597,077円
個人募金	89,888円	0円	0円	1,667円	91,555円
その他の募金	834,972円	52,136円	32,001円	17,000円	936,109円
合計	1,747,470円	996,187円	603,124円	501,967円	3,848,748円

### (4) 東日本大震災被災地「住民支え合い活動助成事業」の啓発・指導支援

福島県共同募金会が実施した住民支え合い活動助成事業（財源：被災者のために活動するボランティア等の支援金として、全国の方から寄せられた募金）を積極的に市民に啓発し、助成に関する相談と申請に係る支援を行いました。

《取扱実績》 【受付期間：令和3年4月～令和4年1月】

取扱件数	申請額	決定件数	決定額
9件	830,000円	9件	830,000円

## 《10 福祉団体の運営支援》

### (1) 福祉団体等の事務局担当

市内において活動する各種福祉団体等の運営・事務事業について、事務局を担い支援協力いたしました。

① 二本松市民生児童委員協議会事務局	
単 位 民 児 協	ア) 二本松方部民生児童委員協議会事務局
	イ) 塩沢方部民生児童委員協議会事務局
	ウ) 岳下方部民生児童委員協議会事務局
	エ) 杉田方部民生児童委員協議会事務局
	オ) 石井方部民生児童委員協議会事務局
	カ) 大平方部民生児童委員協議会事務局
	キ) 安達方部民生児童委員協議会事務局
	ク) 岩代方部民生児童委員協議会事務局
ケ) 東和方部民生児童委員協議会事務局	
② 福島県共同募金会二本松市共同募金委員会事務局	
地 区 分 会	ア) 福島県共同募金会二本松市共同募金委員会二本松地区分会事務局
	イ) 福島県共同募金会二本松市共同募金委員会安達地区分会事務局
	ウ) 福島県共同募金会二本松市共同募金委員会岩代地区分会事務局
	オ) 福島県共同募金会二本松市共同募金委員会東和地区分会事務局
③ 日本赤十字社福島県支部二本松市地区事務局	
地 区 分 区	ア) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区二本松分区事務局
	イ) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区安達分区事務局
	ウ) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区岩代分区事務局
	エ) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区東和分区事務局
④ 日本赤十字社福島県支部安達地方有功会事務局	
⑤ 二本松市身体障がい者福祉会事務局	
地 区 分 会	ア) 二本松市身体障がい者福祉会二本松分会事務局
	イ) 二本松市身体障がい者福祉会安達分会事務局
	ウ) 二本松市身体障がい者福祉会岩代分会事務局
	エ) 二本松市身体障がい者福祉会東和分会事務局
⑥ 安達地区社会福祉協議会事務局	
⑦ 岩代地区社会福祉協議会事務局	
⑧ とうわ福祉会事務局	